

医学部一般選抜入試（I期）利用の薬学部併願入試

1. 一次試験合否判定基準

学力試験の得点総計が一定水準以上の人を一次試験合格とします。科目ごとではなく総合点で評価・判定します。

2. 二次試験の評価方針

小論文試験と面接試験により行います。

・小論文試験

社会的関心事、医療・医学の関心事についての問題提起を行い、これに対する受験者の考え方を問う問題です。科学の基礎知識や高い倫理観、問題文の読解力、および自分の考えを明解な分かりやすい文章とする表現力を評価し、点数化します。

・面接試験

本学で医学（あるいは薬学）を学ぶにあたっての動機や意欲のほか、医療に向き合う態度、基本的なコミュニケーション能力、個性や才能、医学（あるいは薬学）に対する熱意と情熱を備えているかを評価し、点数化します。

3. 二次試験合否判定基準

一次試験、小論文試験、面接試験の点数を合計して順位化し、総合的に判定し合格者を決定します。なお合格者を決定すると同時に補欠者も決定します。高得点であっても面接試験の評価が著しく低い場合は不合格とします。

歯学部・薬学部・保健医療学部【総合型選抜入試】

【歯学部】

一次評価方針

1. 調査書および入学志願票：

歯学部入学への熱意と意欲、将来のビジョン、高等学校・中等教育学校等の成績や日常生活の態度を評価します。

2. 活動報告書：

学校生活や学校外での課外活動への積極性、個性や才能を評価します。

二次評価方針（一次合格者のみ）

1. 模擬授業および理解度の確認：

大学での授業に対する適応能力、態度および理解力などを評価します。

2. 面接試験：

本学に対する志望動機、学修意欲、医療従事者としての適性、責任感と倫理観、コミュニケーション能力、個性や才能などを評価します。

合否判定基準

各試験項目で一定の基準を満たした受験者において、一次、二次の点数を合計して順位化し、総合的に判定し合格者を決定します。高得点であっても評価の低い項目がある場合は不合格とします。

【薬学部】

一次評価方針

1. 書類審査：

調査書および入学志願票、その他の提出書類を用いて、薬学部入学への熱意と意欲、高等学校・中等教育学校等における学力、向上心、積極性、継続力などを評価します。

2. 小論文試験：

倫理観、科学的思考力、課題に対する理解力および自身の考えを明確な文章で表現する力などを評価します。

3. 面接試験：

本学に対する志望動機、基本的なコミュニケーション能力、医療人を目指す者としての意欲、適性などを評価します。

二次評価方針（一次合格者のみ）

グループワーク：思考力、コミュニケーション能力、協調性、積極性、態度、リーダーシップなどを評価します。

発表：表現力および説明能力などを評価します。

レポート作成：グループワークの内容を把握し、それを要約する力や、文章構成力などを評価します。

合否判定基準

一次：一次の各評価項目を総合し、一定水準以上の者を一次合格者とします。

二次：一次および二次における評価を総合し、合格者を決定します。高得点であっても評価の低い項目がある場合は不合格とします。

【保健医療学部】

一次評価方針

1. 書類審査：

調査書および入学志願票にて、保健医療学部入学への熱意と意欲、高等学校・中等教育学校における学修状況、課外活動状況、日常生活状況などを評価します。

2. 小論文試験：

課題を正確に理解し、受験者自身の考えを論理的かつ明解な文章で表現する能力を評価します。

3. 面接試験：

本学に対する志望動機、学修意欲、これまでの経験や自己アピールの具体的な内容等に加え看護師、理学療法士、作業療法士を目指す者としての資質や適性、責任感と倫理観等と共に、受験者個人の個性や才能も加味して評価します。

二次評価方針（一次合格者のみ）

グループディスカッション：

テーマに基づいて討議します。討議のプロセスを通じて、思考力、コミュニケーション能力、協調性、態度、リーダーシップ、表現力、説明能力などを評価します。

合否判定基準

一次：提出書類評価、小論文試験評価および面接試験評価を総合的に判定し、一次合格者とします。高得点であっても評価の低い項目がある場合は不合格とします。

二次：二次における種々の項目を総合的に評価し、合格者を決定します。高得点であっても評価の低い項目がある場合は不合格とします。

歯学部・薬学部・保健医療学部【学校推薦型選抜入試】

1. 学力試験

基礎学力試験において必要な学力を有するか、科目ごとではなく総合点で評価します。

2. 小論文試験

科学的思考力、良好な倫理観、課題に対する理解力および自身の考えを明確な文章で表現する力などを評価し、点数化します。

3. 面接試験

高い学修意欲、本学に対する明確な志望動機、医療に向き合う態度と倫理観、基本的なコミュニケーション能力、個性や才能などを評価し、点数化します。

4. 合否判定基準

基礎学力試験の結果が一定の基準を満たした受験者において、基礎学力試験、小論文試験、面接試験の点数を合計して順位化し、総合的に判定し合格者を決定します。高得点であっても面接試験の評価が著しく低い場合は不合格とします。

歯学部・薬学部・保健医療学部【卒業生推薦入試】

1. 学力試験

基礎学力試験において必要な学力を有するか、科目ごとではなく総合点で評価します。

2. 小論文試験

科学的思考力、良好な倫理観、課題に対する理解力および自身の考えを明確な文章で表現する力などを評価し、点数化します。

3. 面接試験

高い学修意欲、本学の理念および建学の精神に対する考え、本学で医療を学ぶにあたっての動機や意欲のほか、医療に向き合う態度と倫理観、基本的なコミュニケーション能力、個性や才能などを評価し、点数化します。

4. 合否判定基準

基礎学力試験の結果が一定の基準を満たした受験者において、基礎学力試験、小論文試験、面接試験の点数を合計して順位化し、総合的に判定し合格者を決定します。高得点であっても面接試験の評価が著しく低い場合は不合格とします。

歯学部・薬学部・保健医療学部【一般選抜入試（Ⅰ期・Ⅱ期）】

1. 学力試験

学力試験の結果に基づき、科目ごとではなく総合点で評価します。

2. 面接試験

高い学修意欲、本学に対する明確な志望動機、医療に向き合う態度と倫理観、基本的なコミュニケーション能力、個性や才能などを評価し、点数化します。

3. 合否判定基準

学力試験の結果が一定の基準を満たした受験者において、学力試験、面接試験の点数を合計して順位化し、総合的に判定し合格者を決定します。高得点であっても面接試験の評価が著しく低い場合は不合格とします。

歯学部・薬学部・保健医療学部【大学入学共通テスト利用入試】

1. 学力試験

「大学入学共通テスト」の結果に基づき、科目ごとではなく総合点で評価します。

2. 面接試験

高い学修意欲、本学に対する明確な志望動機、医療に向き合う態度と倫理観、基本的なコミュニケーション能力、個性や才能などを評価し、点数化します。

3. 合否判定基準

学力試験の結果が一定の基準を満たした受験者において、学力試験、面接試験の点数を合計して順位化し、総合的に判定し合格者を決定します。高得点であっても面接試験の評価が著しく低い場合は不合格とします。

歯学部編入学試験（2年次編入）

大学の所定単位取得者および短期大学の卒業者（卒業見込みを含む）に、歯学以外での知識や技能を活かして歯科医療における専門能力をより高める機会を提供することを目的として、2年次への編入学試験を実施します。

1. 基礎学力試験

基礎学力試験において必要な学力を有するか判定します。科目ごとではなく総合点で評価します。

2. 小論文試験

科学的思考力、良好な倫理観、課題に対する理解力及び自身の考えを明確な文章で表現する力などを評価し、点数化します。

3. 面接試験

歯科医学に対する勉学意欲と本学に対する明確な志望動機、医療に向き合う態度と倫理観、基本的なコミュニケーション能力、個性や才能などを評価し、点数化します。

4. 合否判定基準

基礎学力試験の結果が一定の基準を満たした受験者において、基礎学力試験、小論文試験、面接試験の点数を合計して順位化し、総合的に判定し合格者を決定します。高得点であっても面接試験の評価が著しく低い場合は不合格とします。

保健医療学部看護学科編入学試験（3年次編入）

看護系短期大学の卒業者（卒業見込みを含む）または看護専修学校の専門課程（3年課程）を修了した者（修了見込みを含む）に学士に必要な教養と保健師課程（学内選抜あり）を含む看護における専門能力を高める機会を提供することを目的として、3年次への編入学試験を実施します。

1. 小論文試験

小論文試験により、文章表現力、構成力などを評価し、点数化します。

2. 面接試験

面接試験により、看護学に対する高い学修意欲と本学に対する明確な志望動機のほか、協調性やコミュニケーション能力などを評価し、点数化します。

3. 合否判定基準

小論文試験、面接試験の点数を合計して順位化し、総合的に判定し合格者を決定します。高得点であっても面接試験の評価が著しく低い場合は不合格とします。